

日々の暮らしに新鮮な彩りを… 生花の魅力をより多くの人へ 「花のある生活」を楽しんで！

デリフラワー



本社工場

デリフラワー（横浜市旭区川井宿町、川又浩之代表取締役社長、045・952・2009、<https://www.deliflower.com>）は、切花・

花鉢のスーパーストア・ドラッグストアなどでのセルフ販売（委託と買取の２種類）を行っている。

川又社長は、以前証券会社に勤めていた際、お客様に贈り物を送る機会が多くあった。その中で、一番喜んでもらえた贈り物が花束であったことから、花の魅力を肌で感じ、それがこの業界へ足を踏み入れるきっかけになったという。「もっと気軽に『花のある生活』を楽しんでもらいたい」という熱い想いのもと、現在では大手スーパーストアやドラッグストアなど約200店舗に納品を行っている。

同社では、花の美しい状態を長く保持できるよう、水揚げから出荷までのすべ



さまざまな生花が出荷を待っている



での切花に、バクテリア（細菌）を防ぐ効果と開花を促進させるクリザール（鮮度保持剤）を使用している。クリザールを使用することにより、花の状態を通常の2倍以上美しく保たせることができる。また、同社では、ヨーロッパで主流の、花瓶を使わずそのまま飾ることが可能なスタンディングブーケの製造販売を開始予定で、花瓶を持っていないお客様にも身近に花を感じてもらえる取組みを進めている。さらに、大手ECサイトにも出店予定など、もっと多くの人に生花の魅力を広めるべく日々奮闘している。

川又社長は「これからも新しいアイデアを積極的に取り入れ、花を通してより多くの人を幸せにしたい」と意気込みを語ってくれた。